

岩手県監査委員告示第2号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第2項及び第4項の規定に基づき、監査委員監査基準（令和2年岩手県監査委員告示第12号）に準拠して行った行政監査及び定期監査の結果を次のとおり公表する。

令和8年1月9日

岩手県監査委員 佐々木 朋 和
岩手県監査委員 名須川 晋
岩手県監査委員 五味 克仁
岩手県監査委員 中野 玲子

1 監査対象機関、監査の実施内容及び監査の着眼点

監査対象機関	監査の実施内容	監査の着眼点
岩手県立江刺病院	監査対象機関で処理している事務のうち、収入、支出、契約、財産管理及び事業運営の各事務並びに現金等の出納保管に関する事務について、関係帳票及び証書類等を調査し監査を行った。	収入、支出等の事務が適正になされているか、また、収入確保に係る債権管理、未収金回収等が適正になされているか、事務事業の執行に係る委託事業の契約事務、補助事業の交付決定事務等が適正になされているか等に着眼して監査を行った。

2 監査の結果

(1) 経営の状況（令和7年7月31日現在）

ア 患者数

区分	令和7年度	前年度同期	比較	
			人 数	増減率
入院	人 5,878	人 5,364	人 514	% 9.6
外来	11,035	11,901	△866	△7.3

イ 経営収支

区分	令和7年度	前年度同期	比較	
			金額	増減率
事業収益	千円 388,939	千円 359,065	千円 29,874	% 8.3
事業費用	518,005	523,896	△5,891	△1.1
収支差引額	△129,066	△164,831	35,765	21.7

(2) 予算の執行及び財産の管理の状況 監査した限りにおいて、監査の対象となった事項が、法令に適合し、正確で、経済的、効率的かつ効果的に行われ、その組織及び運営の合理化に努めており、おおむね良好と認められた。